

くらし
を守る
1アクション

防
犯

大切なわが子を狙う犯罪から守るために！

子ども防犯マニュアル

保護者の方向けに、お子さまが犯罪に巻き込まれやすいシチュエーションや身を守るための行動、準備しておきたい防犯グッズに加え、お子さまに向けた「身を守るための合言葉」をご紹介します。お子さまが“自分の身を自分で守る”ために、日々の生活の防犯についてご家族で考えてみましょう。

保護者
の方へ

こんなところに危険が潜む！

子どもを狙う犯罪シチュエーション

自宅周辺

① 玄関



帰宅時、背後から近づいたり集金や配達の人などを装って室内に進入するケースに注意

周囲を確認し、安全確認を行ってからカギを開けさせること。家が無人の場合でもインターフォンを押して「ただいま!」と言って家に入る習慣を。



② 公園



樹木の陰や公園のトイレなどの死角で犯罪に巻き込まれる可能性が

公園での1人遊びや友達と離れて遊ばないようにさせること。また、トイレに行くときは友達と一緒にいくようにさせましょう。



③ 路地裏



まわりから見えにくい場所では、「ゲームをしよう」などと話しかけられ車に連れ込まれるケースも

まわりから見えにくい場所(路地裏など)には近づかないよう指導しましょう。また、知らない人についていかせないこと。



④ 駐車・駐輪場



駐車している車に連れ込まれたり背後から不審者におそわれる場合があるので注意!

第一に、駐車場では遊ばせないようにしましょう。車から声をかけられた場合は、両手を上げた幅以上の距離まで離れること。



お子さまと一緒に！

「安全マップ」を作ってみましょう

お子さまと一緒に、通学路やお子さまの行動範囲を歩き、死角や人通りが少ないエリアなど、危険箇所を地図に記して作成しておきましょう。



保護者の方へ

お子さまと一緒に確認・練習を！

犯罪から身を守るための行動レッスン

危険に遭わないために

1人で遊ばない



子どもが犯罪に巻き込まれるケースのほとんどが、1人にいるとき。
可能な限り1人で遊ばないように指導しましょう。

外出時には行き先を必ず言う



外出時には必ず「**誰と**」「**どこで**」「**何を**するか」「**何時ごろまでに帰るか**」を言うようにさせましょう。何も言わないで外出しようとするときは、特に注意して必ず行き先を聞くようにしましょう。

危険を感じたら

大声で助けを呼ぶ



大声で叫ぶことが有効。「おねえさん、助けて!」というように、近くにいる人を具体的に指名するような呼び方の方が、叫び声を聞いた人は心理的に行動に移しやすくなります。併せて手を振るなど大きな動作をすることも教えておきましょう。

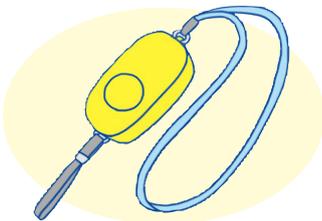
子ども110番の家・店に逃げ込む



「子ども110番の家」「子ども110番の店」は、**子どもが危険を感じたときや助けを求めてきたときに、子どもを保護して警察などに通報することに協力**してくれる家や施設、場所を確認しておきましょう。

お子さまの防犯対策に！ 備えておきたい3つの防犯グッズ

防犯ブザー



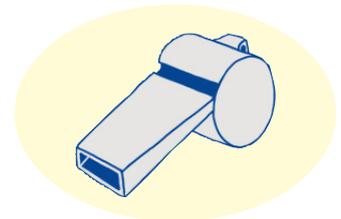
ランドセルの肩バンドなど、すぐ手が届いて鳴らしやすいところに着け、鳴らす練習をしておきます。月に一度は電池の確認を。

居場所がわかる器具(携帯電話等)



遊びや塾などから帰るときに「**帰るコール**」をすることを徹底させておくとうれしいでしょう。

ホイッスル



子どもがすぐに使えるように持たせ、事前に使い方を練習しておきましょう。



犯罪に巻き込まれそうになったらとにかく逃げるのが最重要!

上記以外にも、暴れる、ひっかく、かみつく、かばんを投げつけるなど、身を守るためにできることは何でも行い、**相手の隙を見つけて逃げるのが重要です。**

こども
む
向け

みんなで覚えよう！5つのお約束

合言葉は「つみきおに」

「いっしょに来たら、おもちゃをあげるよ」
「お母さんが待っているよ」などと、
知らない人に声をかけられても、ついていてはいけないよ。
「かわいい」「あぶないな」と思ったら、
すぐにまわりの人に助けを呼んで逃げよう。
合言葉「つみきおに」を、お家の人といっしょにおぼえておこう！



つ

ついていかない

知らない人に声をかけられても、
ついていてはいけないよ。

み

みんなと
いつもいっしょ

あそびで遊んだり、出かけたりするときは、
いつもみんなといっしょにしよう。

き

きちんと知らせる

で出かけるときや、何かあったときは、
お家の人にきちんと知らせよう。

お

大声で助けを呼ぶ

知らない人につれていかれそうになっ
たら、大きな声で助けを呼ぼう。

に

に逃げる

なにもされていなくても、「かわいい」
と思ったら、すぐに逃げよう。

保護者
の方へ

合言葉「つみきおに」をお子さまだけでなく、ご家族一緒に覚えましょう。
ご家族全員の防犯意識を高めましょう。